

# 一 農の雇用事業による取組事例 一

## 福岡県八女市 有限会社玄農舎

- 外部講師の活用や外部視察を取り入れつつ、1年目は座学を充実、2年目は現場での実践重視で必要なスキルの習得を促進。
- 全社員参加で月次・週次作業計画を立案。日々の終礼ミーティングにて、全圃場の栽培・作業状況を確認。

### (有)玄農舎の概要

【設立】平成14年2月

【代表者】中村 裕之

【売上】9,325万円

【事業内容】苺の生産・販売、観光農園

【経営面積】約2.3ha

(育苗圃場90a、生産圃場55a、観光圃場80a)

【従業員数】正社員15人、パート5人

【所在地】福岡県八女市鶴池477-1

【ホームページ】<http://gennousya.com/>

【会社の特徴】観光農園については、「安全でおいしい苺づくり」を念頭に、接客・サービスの向上に注力している。



### 研修・人材育成の取組内容

#### 【研修概要】

- ・研修1年目は、関連会社の栽培指導員から、苺の生理・生態に関する基礎知識の座学講義を実施してもらっています。また自社でも定期的な座学を行う中で、圃場担当における観察力を身につけることを重点に研修を行っています。
- ・研修2年目は、育苗管理から本圃管理までを担当するとともに、施設園芸における農薬・肥料の基礎知識の習得、被覆資材、加温機、防除機具の取扱いやメンテナンス方法の習得、さらには、生育状況を見ながらの観光農園の集客管理や、出荷販売用いちごの出荷調整までの研修を行います。

#### 【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・全社員参加で月次・週次作業計画を立案しています。日々の終礼ミーティングでは、全圃場の栽培・作業状況確認を行っています。
- ・栽培指導員帯同で、九州各地で行われる高設苺栽培管理や品種管理等の研修に参加しています。
- ・農繁期以外は十分な休暇取得を実践しています。

#### 【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・農繁期と農閑期とのメリハリをつけ、作業時間の確保だけでなく、さらなる休暇の充実にも取り組みたいと考えています。
- ・社員教育や研修をより積極的に取り入れ、責任感を持ち、また経営面にも強い人材の育成を行います。

### キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・苺栽培管理の基礎的な技術習得
- ・生産資材等の基礎的な知識習得

担当圃場責任者(3年目～)

- ・担当圃場の生産・収支計画
- ・人材配置、新人社員指導

部門責任者(5年目～)

- ・生産販売計画策定、観光農園運営企画
- ・人材指導・育成